

## 第2章 調査結果の概要

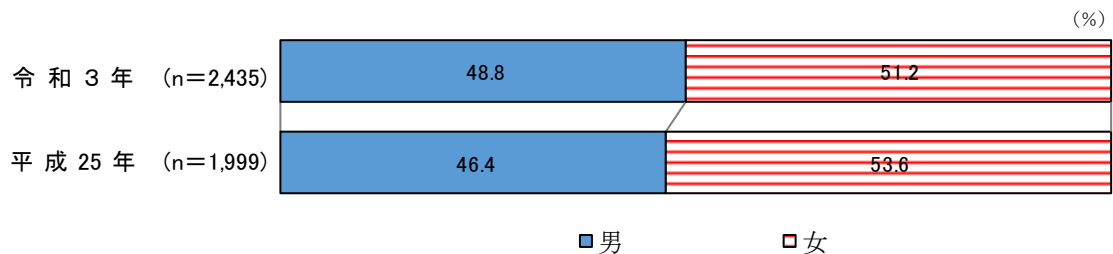


# 1. 調査対象者の基本属性

## (1) 性別 (F 1)

F 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

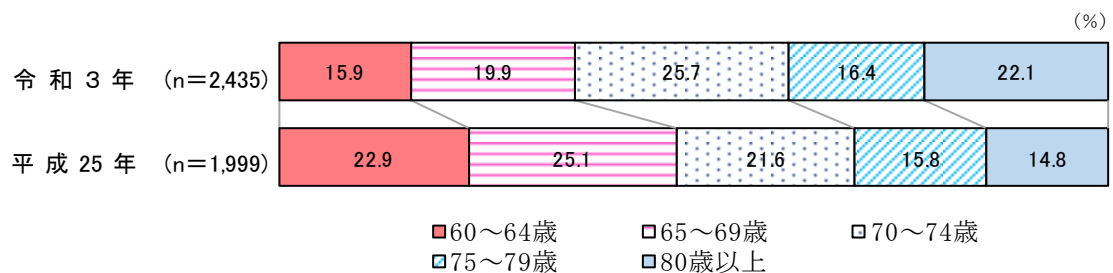
図表2-1-1 性別(F1)(択一回答)



## (2) 年齢 (F 2)

F 2 あなたは現在、満年齢でおいくつですか。

図表2-1-2 年齢(F2)(択一回答)



(3) 未既婚 (F3)

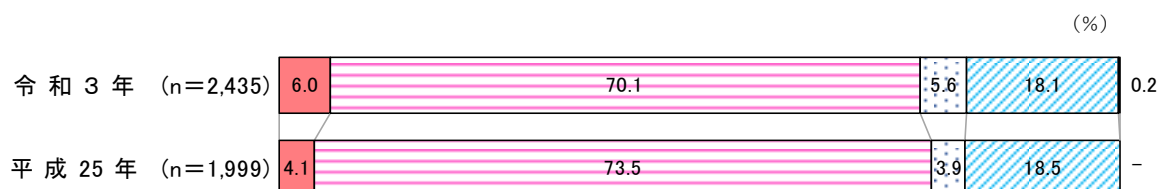
F3 あなたは、現在、結婚していますか。事実婚も含めて次の中から1つだけお答えください。(○は1つ)

事実婚を含む現在の結婚の状況をみると、「現在、配偶者あるいはパートナーがいる」(70.1%)が最も高い。

「配偶者あるいはパートナーは死亡している」が18.1%、「結婚したことがない」が6.0%である。

平成25年調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-1-3 未既婚(F3)(択一回答)



- 結婚したことがない
- 現在、配偶者あるいはパートナーがいる
- 配偶者あるいはパートナーとは離婚している
- 配偶者あるいはパートナーは死亡している
- 不明・無回答

(注) 平成25年の選択肢は下記の通り:

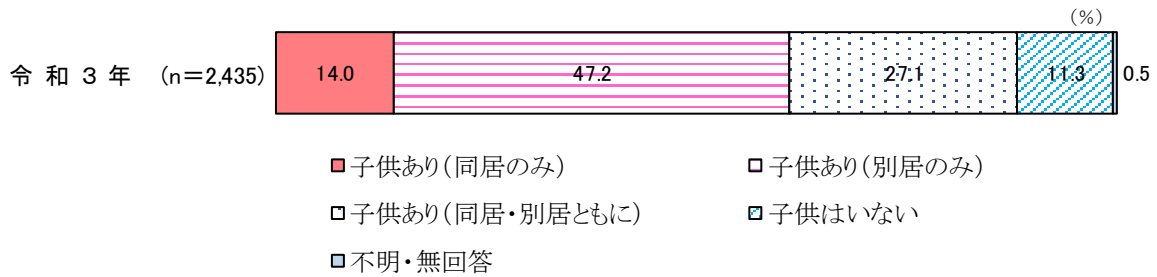
- 1 未婚
- 2 既婚(配偶者あり)
- 3 既婚(配偶者と離別)
- 4 既婚(配偶者と死別)

(4) 子供の有無（同居・別居別）（F4）

F4 あなたは、現在、お子さんがいらっしゃいますか。同居、別居について養子の方も含めて次の中から1つだけお答えください。（○は1つ）

子供の有無をみると、「子供あり（別居のみ）」（47.2%）の割合が最も高い。次いで、「子供あり（同居・別居ともに）」（27.1%）、「子供あり（同居のみ）」（14.0%）が続く。

図表2-1-4 子供の有無（同居・別居別）（F4）（択一回答）



(5) 同居者（F5）

F5 現在、一緒にお住まいの方は、次のうちどなたですか。いわゆる二世帯住宅や同じ敷地内で別の棟に住んでいる方も含めて、あてはまるものを次の中からいくつでもお答えください。（○はいくつでも）

同居者をみると、「配偶者（夫又は妻）」（65.3%）が最も高く、次いで、「子ども」が36.3%である。「ひとり暮らし」は15.1%であった。

平成25年調査と比較すると、「配偶者（夫又は妻）」（平成25年71.3%→令和3年65.3%）と「子ども」（平成25年43.5%→令和3年36.3%）、「子どもの配偶者」（平成25年14.4%→令和3年7.8%）、「孫」（平成25年15.3%→令和3年9.8%）の割合が減少している。

図表2-1-5 同居者（F5）（複数回答）

	n	ひとり暮らし	（配偶者又は妻）	配偶者又は親は	子ども	子どもの配偶者	孫	兄弟姉妹	その他	不明・無回答
令和3年	2,435	15.1	65.3	6.2	36.3	7.8	9.8	2.4	1.3	2.1
平成25年	1,999	12.7	71.3	6.8	43.5	14.4	15.3	1.1	2.7	-

(注) 平成25年の選択肢は下記の通り:

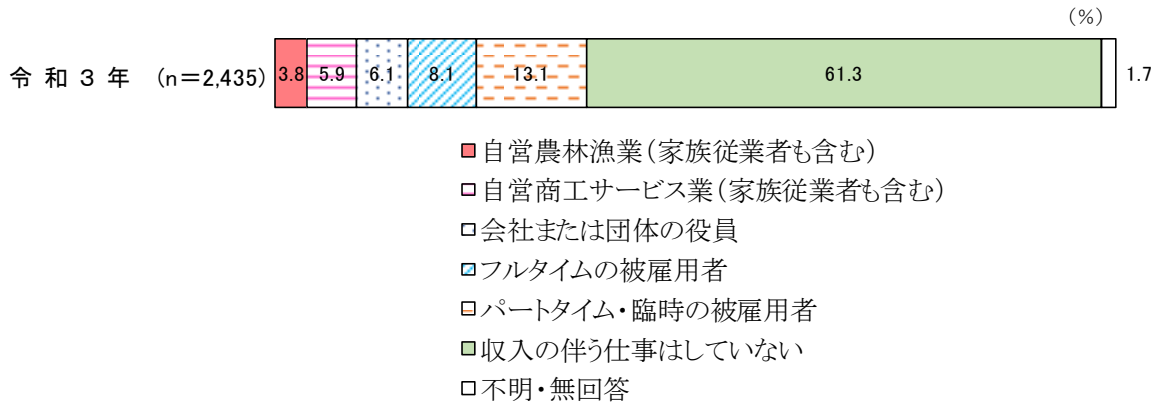
\*「その他の親族」「親族以外の者」「その他」の%の合計値。

(6) 現在の収入のある仕事 (F6)

F6 あなたは、現在、収入のある仕事をしていますか。次の中から1つだけお答えください。(○は1つ)

現在の収入のある仕事をみると、「収入の伴う仕事はしていない」(61.3%)が最も高い。次いで、「パートタイム・臨時の被雇用者」(13.1%)、「フルタイムの被雇用者」(8.1%)が続く。

図表2-1-6 現在の収入のある仕事(F6)(択一回答)

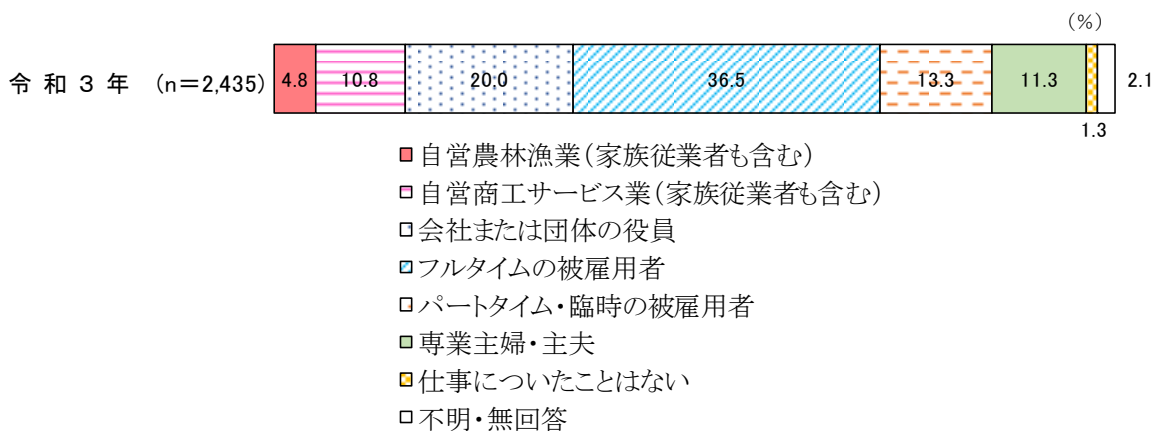


(7) これまでに一番長くしていた仕事 (F7)

F7 あなたが、これまでに一番長くしていた仕事は、どのような仕事でしたか。次の中から1つだけお答えください。(○は1つ)

これまでに一番長くしていた仕事をみると、「フルタイムの被雇用者」(36.5%)が最も高い。次いで、「会社または団体の役員」(20.0%)、「パートタイム・臨時の被雇用者」(13.3%)が続く。

図表2-1-7 これまでに一番長くしていた仕事(F7)(択一回答)



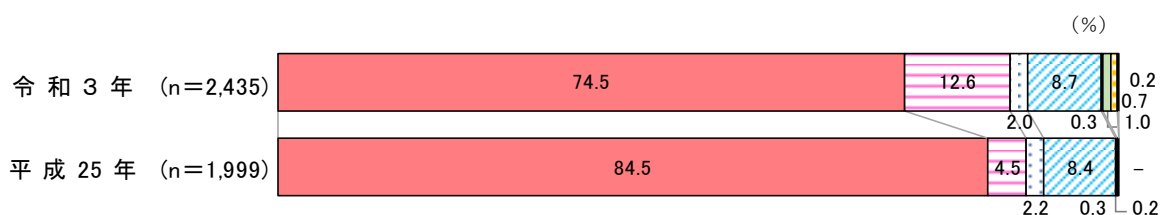
(8) 住居形態 (F8)

F8 あなたのお住まいについて、次の中から1つだけお答えください。  
(○は1つ)

住居形態をみると、「持家（一戸建て）」（74.5%）が最も高い。次いで、「持家（集合住宅）」（12.6%）、「賃貸住宅（集合住宅）」（8.7%）が続く。

平成25年調査と比較すると、「持家（一戸建て）」（平成25年84.5%→令和3年74.5%）の割合が減少している。また、「持家（集合住宅）」（平成25年4.5%→令和3年12.6%）の割合が増加している。

図表2-1-8 住居形態(F8)(択一回答)



- 持家(一戸建て)
- 持家(分譲マンション等の集合住宅)
- 賃貸住宅(一戸建て)
- 賃貸住宅(アパート、マンション、公営・公団等の集合住宅)
- 給与住宅(社宅・官公舎など)
- 高齢者向け住宅・施設
- その他
- 不明・無回答

(注) 平成25年は、「高齢者向け住宅・施設」の選択肢はなかった。

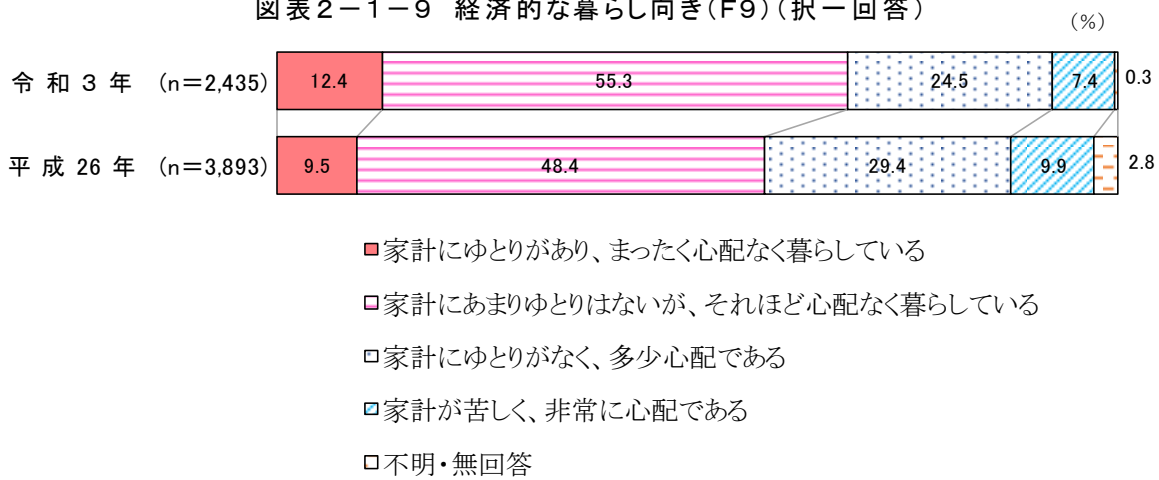
(9) 経済的な暮らし向き (F9)

F9 あなたは、ご自分の現在の経済的な暮らし向きについてどのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んでお答えください。(○は1つ)

経済的な暮らし向きをみると、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」(55.3%)が過半数である。次いで、「家計にゆとりがなく、多少心配である」(24.5%)、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」(12.4%)が続く。

平成26年調査と比較すると、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」(平成26年48.4%→令和3年55.3%)の割合が増加している。

図表2-1-9 経済的な暮らし向き(F9)(択一回答)



(10) 1か月当たりの平均収入(税込み)(F10)

F10 あなた(配偶者あるいはパートナーがいる場合はお二人の合計)の収入(年含む。)をすべて合計すると、税込みで1か月当たりの平均額(ボーナスがある場合は、それを含めて平均した額)は、およそいくらくらいになりますか。次の中から1つだけ選んでお答えください。(○は1つ)

1か月当たりの平均収入(税込み)をみると、「20万円～25万円未満」(17.5%)が最も高く、次いで、「15万円～20万円未満」(16.9%)、「10万円～15万円未満」(13.8%)、「25万円～30万円未満」(13.5%)の順となっている。

平成26年調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-1-10 1か月当たりの平均収入(税込み)(F10)(択一回答)

	n	5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～15万円未満	15万円～20万円未満	20万円～25万円未満	25万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～60万円未満	60万円～80万円未満	80万円以上	収入はない	不明・無回答
令和3年	2,435	2.1	7.6	13.8	16.9	17.5	13.5	12.1	8.0	2.1	2.0	1.9	2.7
平成26年	3,893	3.5	10.2	14.1	17.8	17.6	12.4	10.1	6.2	1.5	2.1	1.5	3.0



(11) 現在の健康状態 (F11)

F11 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。次の中から1つだけ選んでお答えください。(○は1つ)

現在の健康状態をみると、「普通」(40.3%)が最も高い。「良い」(12.9%)と「まあ良い」(20.2%)を合わせると、3割強は現在の健康状態が『良い』と回答している。

平成26年調査と比較すると、「良い」(平成26年21.3%→令和3年12.9%)の割合が減少している。一方、「あまり良くない」(平成26年15.8%→令和3年21.6%)の割合が増加している。

図表2-1-11 現在の健康状態(F11)(択一回答)

